

ふれあい広場

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。



四季の花・果物の寄贈や見守り活動を続ける
増本 玲子さん

子どもたちと地域の自然を知ってほしい

長年にわたり、しばざくら幼稚園に四季折々の花や果物を届けたり、小学生の登下校を見守ったりする活動を続けているのが増本玲子さんです。

* * *

増本さんは自宅でたくさん種類の花や果物を育てています。お孫さんが幼稚園に入学したことをきっかけに、季節に咲く花や採れる果物を毎週園へ届けるように。子どもたちに果物のなり方などを見たり、知ったりしてもらいたいと始めた活動は、約15年になりました。6月に届けたス

イレンは、園児が観察しやすいように工夫。茎を長く付け、時間がたつと水に浮く茎が上を向く様子に、園児は面白がりました。花や果物は玄関に展示され、送迎する保護者らの目も楽しませています。

一方、お孫さんが小学生になると、登下校の見守り活動も始めました。毎朝学校近くまで子どもたちと歩き、みんなの安全を見守っています。数年前、卒業する6年生が「見守ってくれてありがとうございました」と、頭を下げてくださいました。これは今でも忘れられない出来事です。子どもの声が聞こえる活動に、楽しみながら参加しています。

園児や児童からももらった手紙や写真は、全部大切に保管しています。増本さんは「子どもたちの笑顔を見ることが本当にうれしくて、こちらが元気をもたらす。これからも変わらず活動を続けていきたい」と話しました。

市は長年にわたる活動をたたえ、「市民さわやか賞」を贈呈しました16ページに関連記事）。

市民の皆さんのまちづくり活動を紹介します

みんなでまちづくり

津万地区の新たな交流拠点「あじさい」

津万地区自治協議会は地域に新たなにぎわいを創出するための拠点として、空き家を改修した施設「みんなの家「あじさい」(嶋3-17番地)」を整備しました。「あじさい」は誰でも利用できます。

▼開館日 火・水・木曜日午前9時～正午／午後3時～5時 日曜日午前9時～正午

▼内容 駄菓子・手作り品コーナー、喫茶コーナー、部屋の貸し出し。趣味の講座や料理クラブのほか、多世代交流を深める事業を開催

▼問合せ 津万地区自治協議会 (☎38-8220)

「黒田庄子ども見守り活動隊」活動紹介

黒田庄まちづくり協議会の「黒田庄子ども見守り活動隊」は、平成31年3月から青色パトロールカーなども活用して、子どもたちの登下校時の見守り活動や通学路の巡回を実施。地域全体で子どもたちを見守り、育む活動に取り組んでいます。

▼問合せ 黒田庄まちづくり協議会 / ☎28-2121

いきいきにしわきっ子



すずね
東野 涼音
11カ月

すくすく育てね
仁・彩加 (小坂町)

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。

西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します
☎22-0111 ☎23-0699



糖尿病教室

- ▼とき 7月31日(金) 午後2時～3時 / 申込不要
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼内容 「糖尿病と認知症との関係」「糖尿病と歯周病の深い関係」正しいブラッシング方法 / 内容は変更する場合があります
- ▼持ち物 糖尿病手帳、運動継続カレンダー(お持ちの方のみ)
- ▼問合せ 内科(病院内線535)

はなみずきの会

乳がんについて話し、ともに歩んでいきませんか。他の

健康バンザイ 167



皮膚科部長
藤川 義明

帯状疱疹(ヘルペス)のはなし

帯状疱疹(ヘルペス)は幼少期に感染した水ぼうそうのウイルスによって発症する病

医療機関で治療を受けていても参加できます。

- ▼とき 7月25日(土) 午後2時～4時 / 申込不要
- ▼ところ 病院講堂(2階)
- ▼対象 乳がん経験者とその家族
- ▼内容 「交流会・リハビリ体操」
- ▼参加費 非会員のみ500円必要
- ▼問合せ 乳腺外科 三輪 (☎22-0111) nishiwaki.nyugan@yahoo.co.jp

病院からのお知らせ

新型コロナウイルスの感染防止のため、西脇病院では当面の間、次のとおり対応します。

変更がある場合は、病院ホームページなどでお知らせします。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

- 教室関係の中止など
広報紙に掲載する教室などは、中止・延期することがあります。
- 面会の禁止
入退院の付き添いや病院が来院を依頼した方、洗濯物などを受け渡しする場合を除き、**原則面会は禁止**します。
- ▼問合せ 管理課(病院内線364)

寄付封筒を募集

書類の郵送など、西脇病院で使用する封筒を無償で提供

していただける寄付者を募集します。封筒の広告掲載枠を企業等の宣伝手段として活用ください。申込方法など詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

- ▼募集期間 7月1日(水)～31日(金)
- ▼募集内容
①封筒(角2号)
募集枚数 1万枚
広告掲載枠 最大4社
広告掲載期間 約1年間
- ②封筒(長形3号)
募集枚数 5万枚
広告掲載枠 最大5社
広告掲載期間 約1年間
- ▼申込み問合せ 管理課(病院内線364)

とんどです。

作りです。体の表面にある神経の支配領域が帯状になっていくことから、皮膚症状は帯状に体の片側(右だけ・左だけ)に現れます。

ウイルスが活動を再開すること、神経も炎症を引き起こします。そのため、帯状疱疹が現れると疼痛(神経痛)が生じることが多いです。まれに痛みを伴わないこともあります。なお、疼痛は皮膚症状に先行して生じることがあります。

一方で、疼痛は皮膚症状が落ち着いた後も持続することが多いです。平均すると、3カ月くらい痛みが続く人が多いといわれています。長い人の場合は数年にわたり、症状が残る人もいます。